



山中だより

デジタル版

2021年
11月5日(金)
発行

合唱音楽会を終えて

合唱音楽会実行委員長 三年二組 齋藤 匠さん

僕が合唱発表会を終えて思ったことは、本番はもちろん、練習も大切だということです。合唱音楽会当日の出来事は、練習期間よりも記憶に残りやすいです。しかし、記憶に残る合唱をするための練習期間は、記憶に残らなくても本番よりもずっと大切だと思います。

合唱実行委員を中心に、昼休みに自主的に練習したり、細かい音程を確認したり、本番に向けて微調整を積み重ねて迎えた合唱音楽会当日。僕は、緊張から出だしのところを上手く歌えませんでした。しかし、他のパートが歌っている間に、自分が今まで意識してきた「平常心」を思い出して、出だし以外は自分が出せるベストを尽くせたと思います。

合唱音楽会当日、および練習期間を通じて学んだ「積み重ねること」を、これからの学校生活や進路にいかしていきたいです。

職場体験学習を終えての感想

十月二十六、二十七日に地域の職場の方にお世話になり、職場体験学習を行いました。学校では学べない色々な経験をさせていただき、貴重な機会となりました。二人の生徒の感想を紹介します。

二年二組 駒形 理奈さん

私は、ツクイの方のお話を聞いて、学んだことや初めて知ったことがたくさんありました。一番印象に残っているのは、デイサービスの仕事です。デイサービスでは、入浴や食事などの生活全般のサポートをしているということが分かりました。

地域の活動では、自治会館などでお年寄りの方たちが集まって、認知症予防の運動をする活動をしていることが分かりました。私も、講師の先生と一緒にその運動をやってみました。簡単そうに見えて意外と難しかったです。

二日間で学んだことを生かせるように、困っているお年寄りの方がいたら助けたり、地域の活動に参加したいと思います。



二年四組 神田 悠喜さん

僕は、新潟テルサの職場体験でフロントの接客、プールの監視、トレーニングルームのアルコール消毒や貸し出しているタオルの交換などの仕事を体験させていただきました。フロントでは、いらっしやっただお客様に挨拶をすると、皆さんが優しく挨拶を返してください、とても良い気持ちでした。プール監視は、「利用されているお客様に安全に利用してほしい」という気持ちをもって仕事をしているということも分かりました。

このようにお客様のことをとても考えている仕事は、本当にすごい仕事だと思いました。今回の体験を生かして自分の進路選択に役立てたいです。